

決算
決算審査特別委員会



議長及び監査委員を除く8名で構成する決算審査特別委員会を設置し、第5回町議会定例会において付託された、令和3年度各会計歳入歳出決算について審査を行いました。また、同委員会において審査結果が報告され、次のとおり認定されました。

◎決算審査特別委員会

委員長 高橋 隆文 議員
副委員長 工藤 孝一 議員

- ▼一般会計
 - ▼国民健康保険特別会計
 - ▼後期高齢者医療特別会計
 - ▼介護保険特別会計
 - ▼簡易水道事業会計
 - ▼農業集落排水事業会計
- 全会計、委員長報告のとおりに認定

令和3年度
各会計歳入歳出
決算状況

会計名	収入総額	支出総額	差引
一般会計	8,185,159千円	7,748,423千円	436,736千円
国民健康保険特別会計	762,114千円	737,492千円	24,622千円
後期高齢者医療特別会計	95,079千円	94,761千円	318千円
介護保険特別会計(保険事業)	544,734千円	513,491千円	31,243千円
介護保険特別会計(サービス事業)	20,867千円	20,867千円	0千円

令和3年度
各事業会計
決算状況

会計名	区分	収入総額	支出総額	差引
簡易水道事業会計	収益的	202,188千円	188,466千円	13,722千円
	資本的	5,998千円	65,920千円	△59,922千円
農業集落排水事業会計	収益的	185,459千円	167,985千円	17,474千円
	資本的	0千円	60,446千円	△60,446千円

※事業会計において、赤字や黒字を表すのは収益的収支であり、両事業とも黒字です。資本的収支の不足額については、損益勘定留保資金等により補填しています。

次回開催予定

12月定例会 12月13日(火)の予定です。

詳細については、ホームページ・新聞折込にてご確認ください。

一般質問

町内宿泊施設の拡充について

問① 木戸 寛治 議員



コロナ禍における宿泊費助成の効果もあり、ふれあいセンターが満室になっている日が多いようですが、宿泊部分の拡充も含めた今後の改修についての考え方をお聞きします。

答① 久保 弘志 町長



ふれあいセンターは来年で30年を迎え、この間、定期的に修繕等を行い適正な管理に努めて

暮らしやすさ環境について

問① 木戸 寛治 議員

経年劣化が見受けられる公営住宅の改修や修繕基準等についてお伺いします。

答① 久保 弘志 町長

公営住宅の大規模な修繕については「長寿命化計画」に基づき実施し、その他の修繕については担当課において適宜点検を行い、修繕の緊急性等を判断したう

町有地の利活用について

問① 木戸 寛治 議員

町職員の居住環境改善として新たな民間集合住宅が建設されておりますが、旧5区の職員住宅解体整地後の敷地の利活用についてお聞きします。

答① 久保 弘志 町長

旧5区の職員住宅は、老朽化等により公共施設等総合管理計画において廃止することとして

問② 木戸 寛治 議員

年数が経過している1区桜ヶ丘団地ですが、現在も入居者がいる西側の建物は、今後、解体・整地の予定があるのかお聞きします。

質問は要約されています

議会だよりは、紙面の都合により、質問・答弁の内容を要約しています。詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

答② 久保 弘志 町長

桜ヶ丘団地に居住されている方とは転居に向けてご相談をさせていただいておりますが、それぞれ事情もありますので、入居されている方のご意見を尊重しながら移転をお願いし、将来すべて移転が完了した際には解体していく考えです。

子どもたちの視力低下について

問① 更科 浩司 議員



タブレットやスマートフォンなどの電子機器の日常的使用により、子どもの視力低下が進んでいると言われていますが、本町の子どもの状況をお聞きします。また、小中学校ではタブレッ